

所感

私は、コロナ禍で地域行事が儘ならない中
三年が過ぎ、今年から従来の社会生活に戻りたいという
思いの中、団体さんや地域の新年会や会合に、前川区長と一緒に出席致しました。

特に、一月6日の練馬区賀詞交歓会は三年振りの飲食を伴う会にもかかわらず、千名を超える方々にご来場を頂きました。その後の9日には、日大芸術学部講堂をお借りしての、本格的な成人式を、三千二百名を超える新成人が集い、厳かな中に、また、和気藹々の式に成りました。昨年、一昨年の状況を鑑みると本当に良かったと思います。

さて、練馬区の令和5年度予算についてあります。今年は、練馬区にとって特別な年が始まります。というキヤッチフレーズで、我が町練馬を全国に発信する機会と捉えております。

4月には植物分類学の牧野富太郎博士をモデルにした、NHKの連続テレビ小説『らんまん』の放送が始まります。夏には『ハリー・ポッタースタジオツアー東京』のグランドオープン。更に、秋には『全国都市農業フェスティバル』が、開催されるなど大きな事業を、区として推す一年となります。

予算規模は、昨年度比2.6%増、金額にして74億6千万円増の2987億円を超えるました。中でも一つだけ命と健康に関して報告致します。

それは、順天堂大学医学部練馬高野台病院に、重篤な患者の救急救命を扱う第三次救急医療の指定を、この3月に認定の運びとなり、既に昨年10月から試行運用が始まっています。残念な事ですが、試行期間も例年の数の患者さん(年1200人程)が、救急搬送を受け治療がなされています。区内3消防署長さんにお聞きしました所、一番に患者さん本人が次にその家族の方、続いて消防署の救急隊員が、今まで板橋区の2病院そして三鷹市、武蔵野市のそれぞれ1病院への搬送でなく、環八に位置している順天堂に搬送されることにより、半分から三分の一の時間で対応でき、署員も助かっていると話されておりました。

このことは、ただ出来上がった訳でなく、一昨年から、練馬区町会連合会の方々を中心に、一万筆を超える署名を集めて頂き、区議会そして東京都への陳情の成果であると、私は強く信じております。

お医者さんや医師会、また病院の世界は私には想像が出来難いインナーの印象を受けますが、同じ医療者(病院経営者)という立場がおありの、安藤たかお支部長曰く、「**藤井さん練馬に第三次救急救命センターが出来るのは奇跡的ですよ**」とも、言われました。皆様は、どのような受け止め方をされますか。



練馬区議会議長 藤井たかし

常任委員会 都市整備委員会 委員

特別委員会 交通対策等特別委員会 委員

各種委員会 都市計画審議会 委員

ご相談は… 藤井たかし 事務所

〒178-0065 練馬区西大泉 3-29-20

Tel : 5905-0533 Tel・Fax : 5947-3330



放射7号線の現状

放射7号線 西大泉2・3丁目の都道まで工事が完了します。この状況と、学校の正門の前にスーパー(いなげや)が開店するのに伴い、大泉第四小学校の関係者から学童の交通安全が課題であり心配する声が私の耳にも入りました。この事を受け昨年の11月17日に、事業主体であります都第四建設事務所に責任者を訪ね、大泉第四小の所長をPTAの役員と西大泉連合町会の役員、区の課長と私で、以下の事項を要望して参りました。

放射7号線早期に部分開放の要望者を手渡すのに当たり、仮に開放の運びになると以下二点を対応されるよう強く申し上げた次第であります。

①既に要望が出されている、

信号を新設されたい。

②大泉西中入口の信号、四面塔

稻荷神社信号、東京あおば

農協信号及び小泉橋信号の

円滑な信号処理に尽力されたい。



どんなご相談でも…

藤井たかし事務所

〒178-0065 練馬区西大泉 3-29-20

Tel : 5905-0533 Tel・Fax : 5947-3330